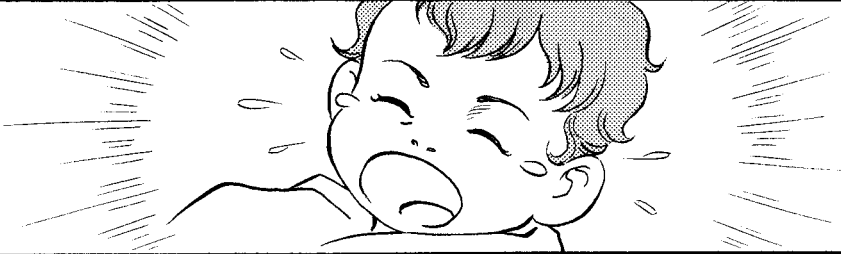
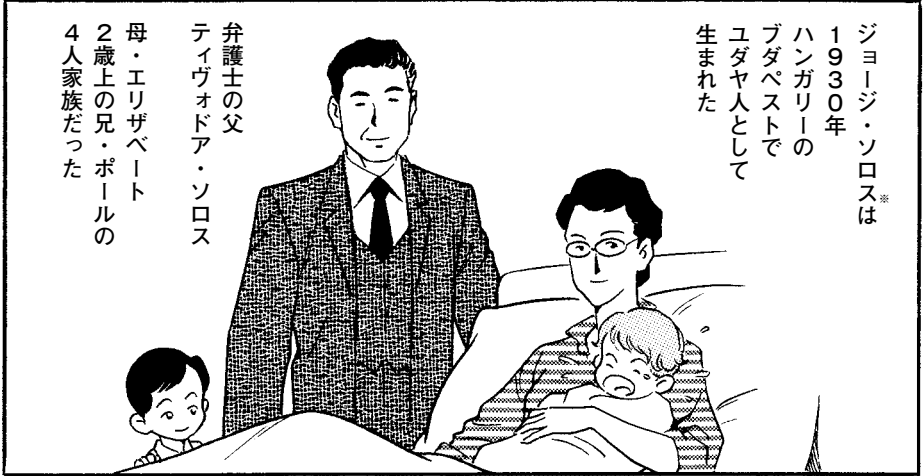


第3章 サバイバル

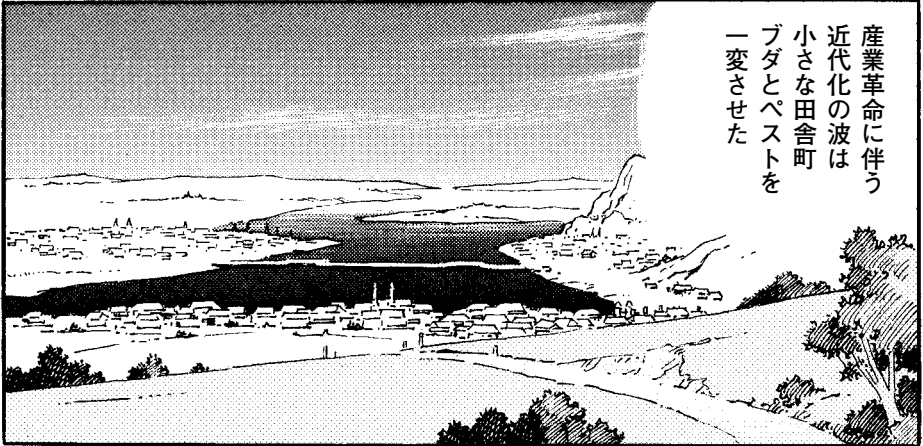
ジョージ・ソロス*は
1930年
ハンガリーの
ブダペストで
ユダヤ人として
生まれた

弁護士の父
ティヴォドア・ソロス
母・エリザベート
2歳上の兄・ポールの
4人家族だった

※ハンガリー名はデュードウ・シュロツシユ。

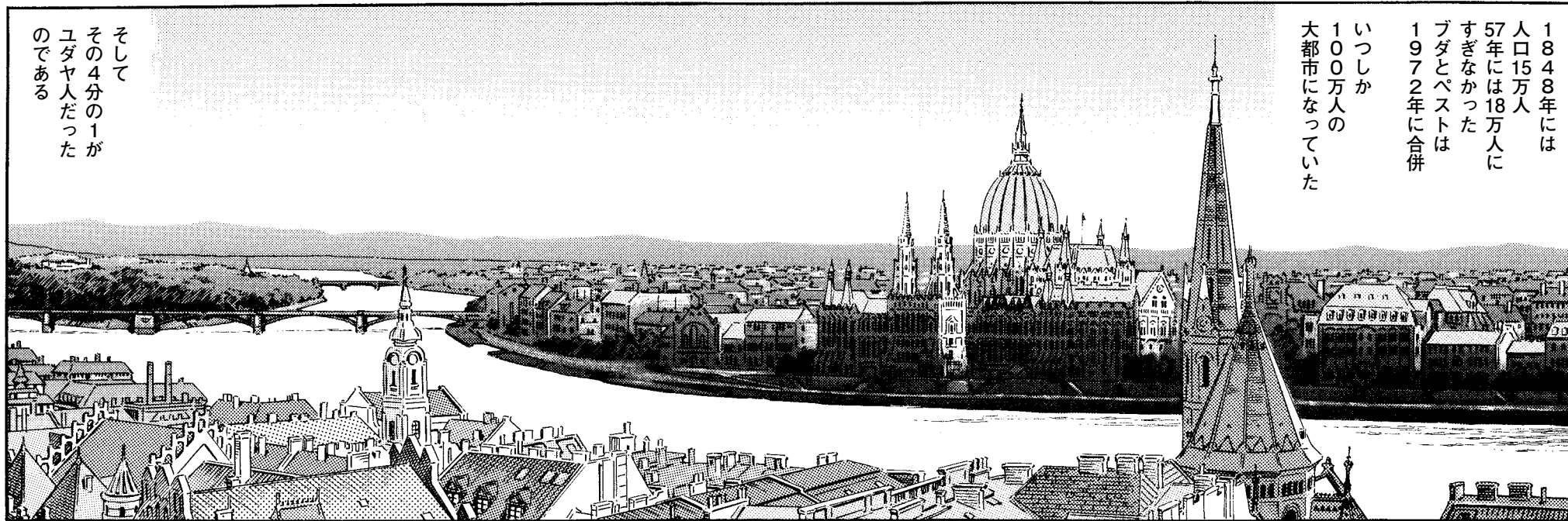


産業革命に伴う
近代化の波は
小さな田舎町
ブダとペストを
一変させた

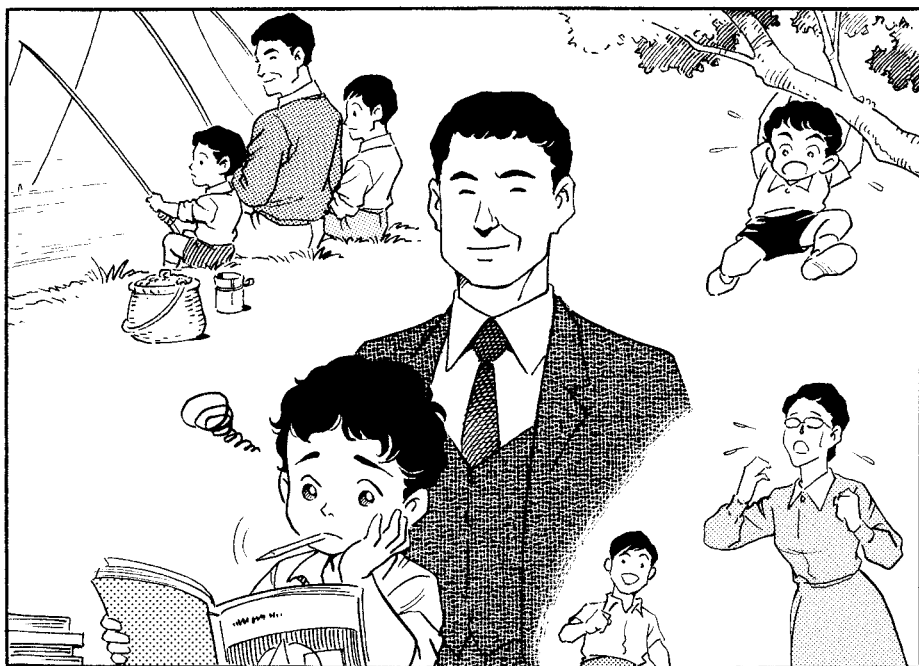
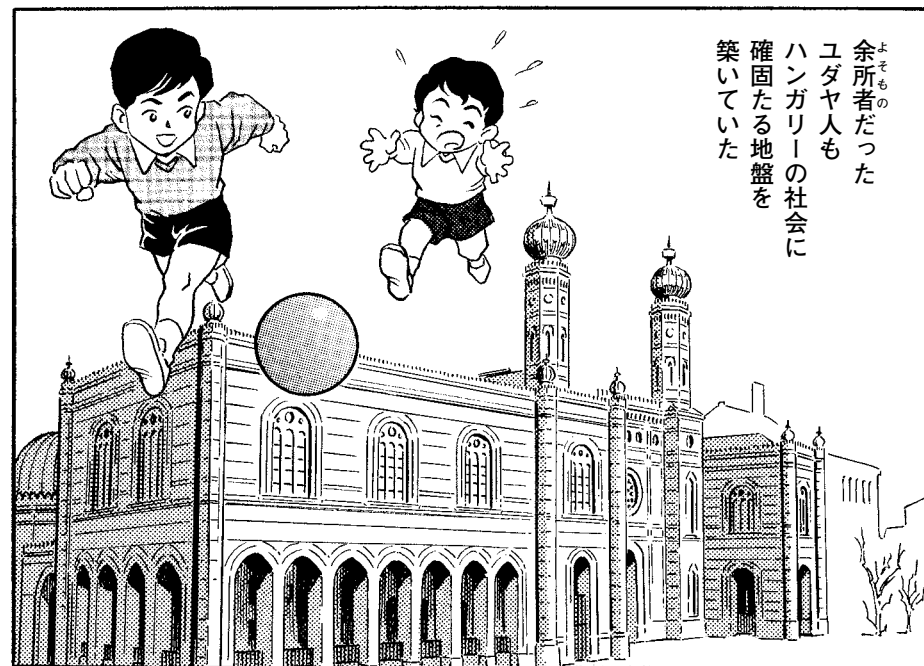


1848年には
人口15万人
57年には18万人に
すぎなかった
ブダとペストは
1972年に合併
いつしか
100万人の
大都市になっていた

そして
その4分の1が
ユダヤ人だった
のである



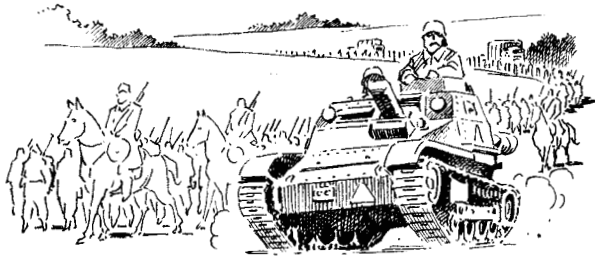
よそもの
余所者だった
ユダヤ人も
ハンガリーの社会に
確固たる地盤を
築いていた



ジョージが
9歳になった
1939年9月1日
ドイツ政権を握る
ヒトラーがポーランドに侵攻
第二次世界大戦が始まる



1941年
時のホルティ政権は
ヒトラーの率いる
ドイツ側に立って参戦
何万という
ハンガリー国民が
駆り出され
ソ連侵略に向かった



1943年
国立学校

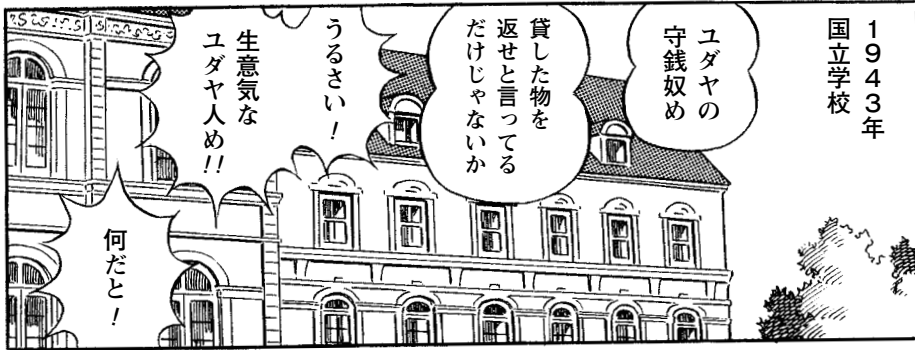
ユダヤの
守銭奴め

貸した物を
返せと言ってる
だけじゃないか

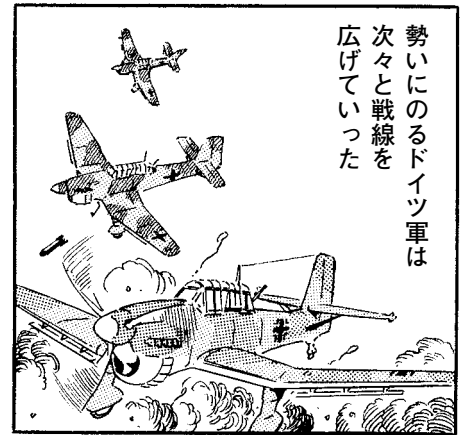
うるさい!

生意気な
ユダヤ人め!!

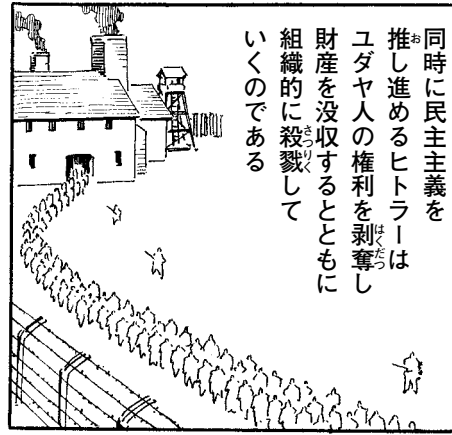
何だと!



勢いにのるドイツ軍は
次々と戦線を
広げていった



同時に民主主義を
押し進めるヒトラーは
ユダヤ人の権利を剥奪し
財産を没収するとともに
組織的に殺戮して
いくのである



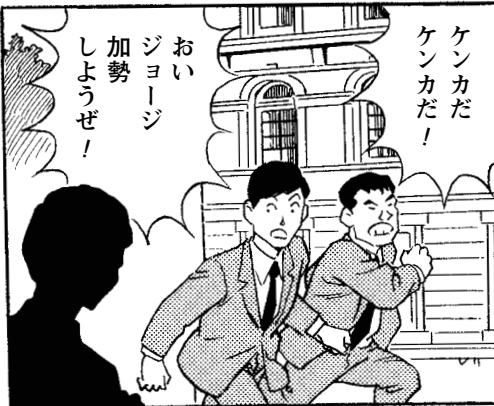
しかし
ドイツの枢軸国である
ハンガリーには
ユダヤ人には
まだヒトラーの魔の手は
届いていなかった



ケンカだ
ケンカだ!

おい
ジョージ
加勢
しようぜ!

人種間の争いなんて
くだらないね

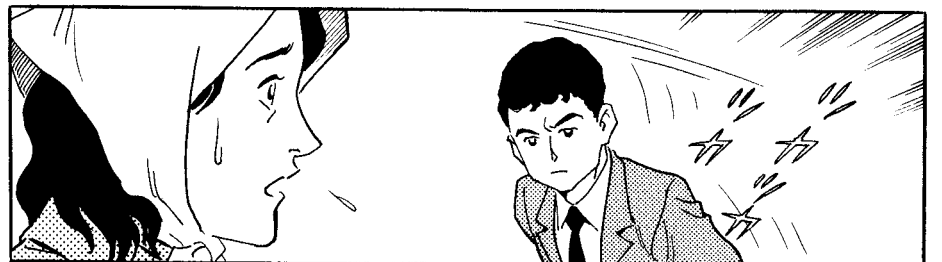
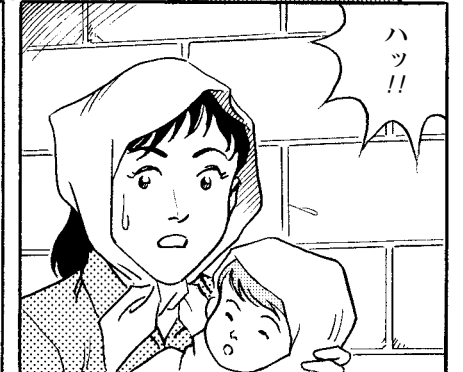
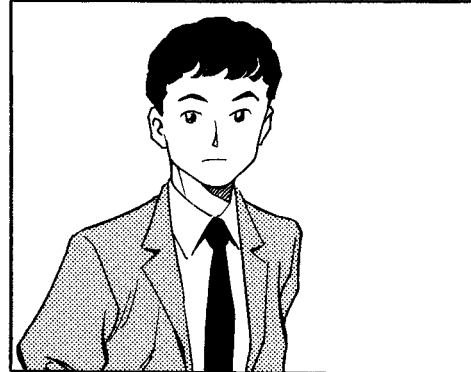
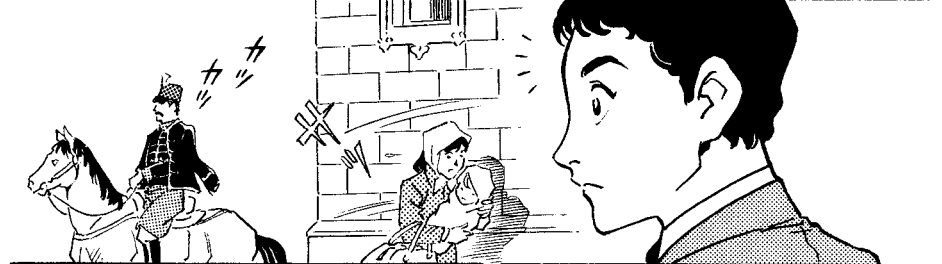
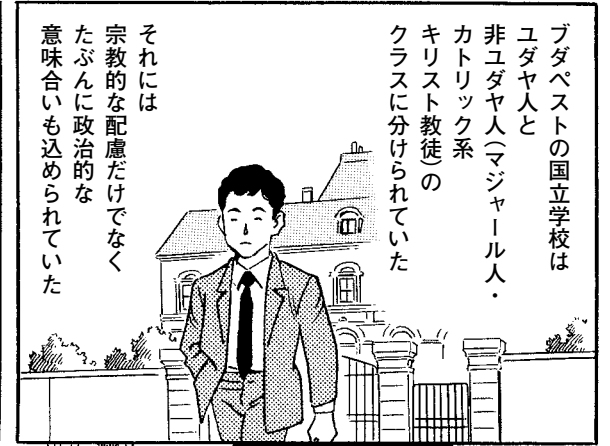
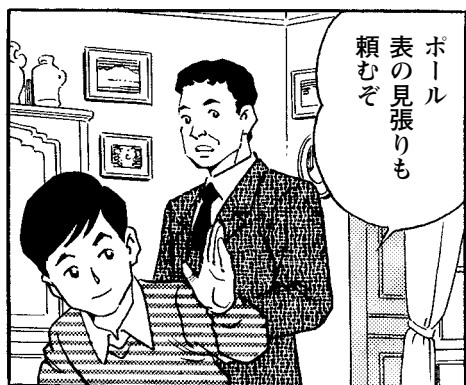
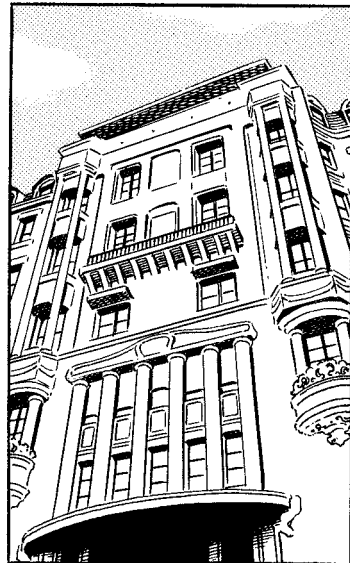
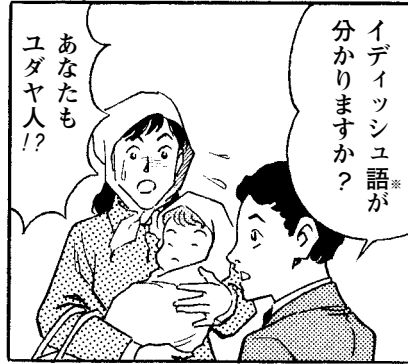


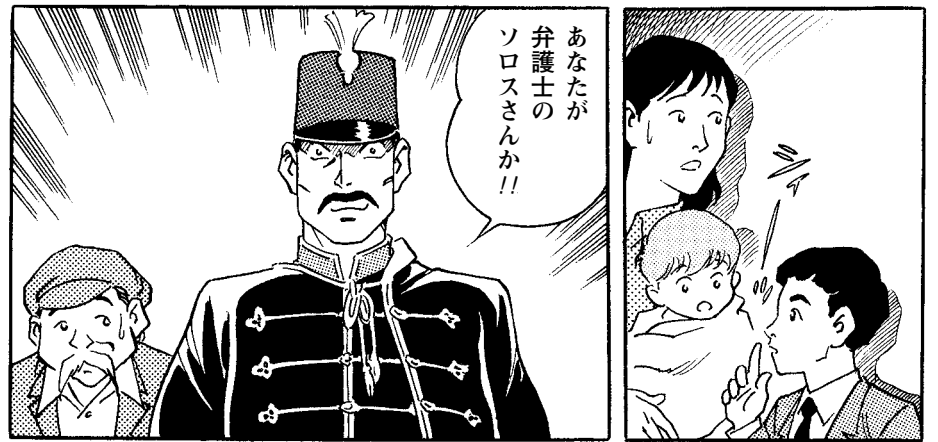
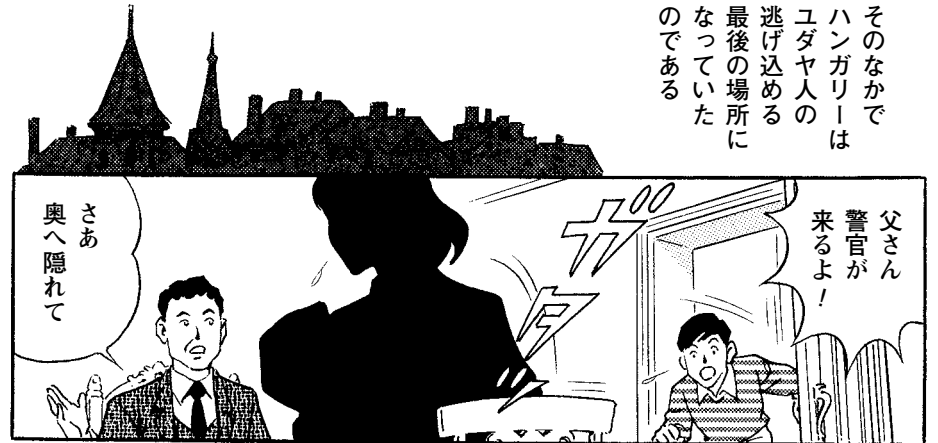
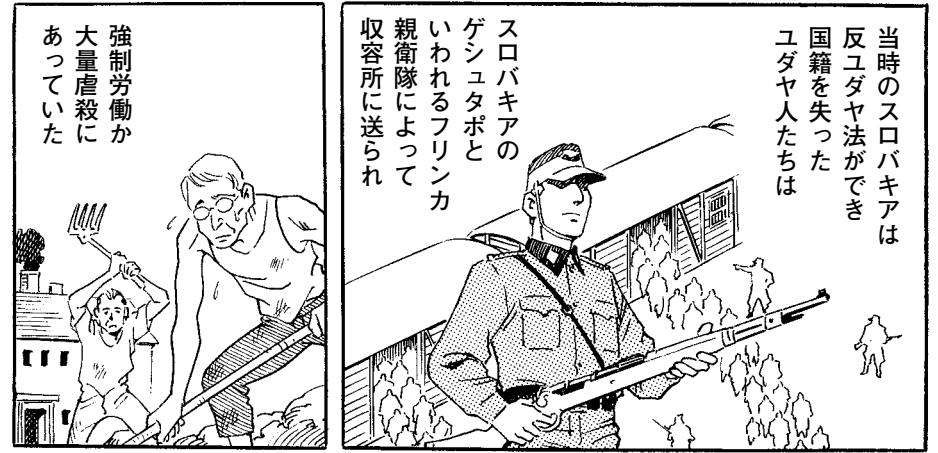
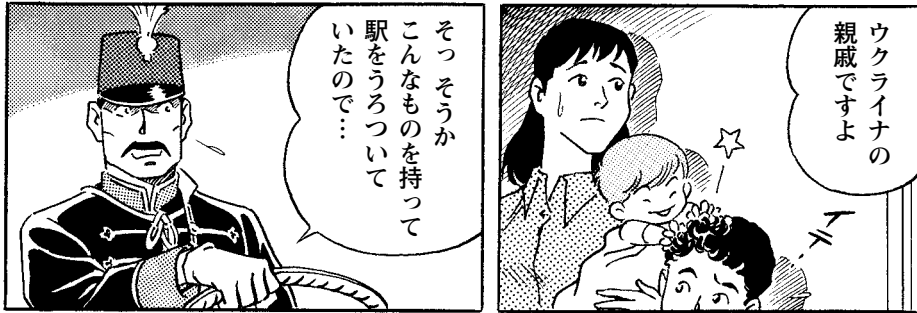
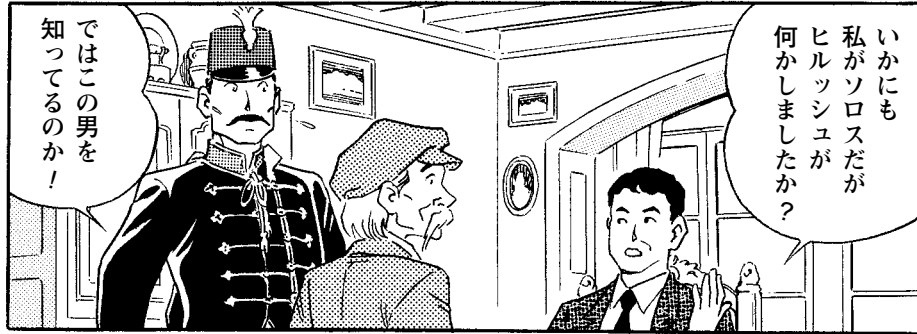
ケツ
カメレオンめ

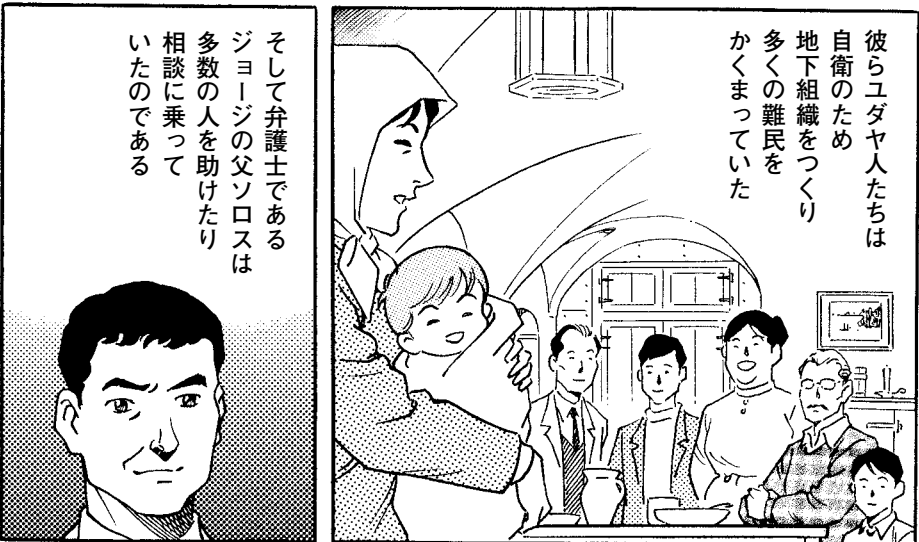
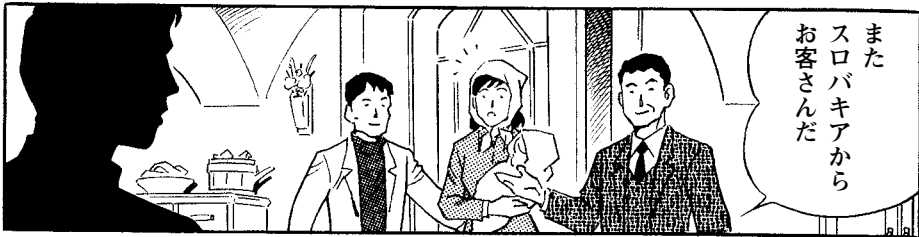
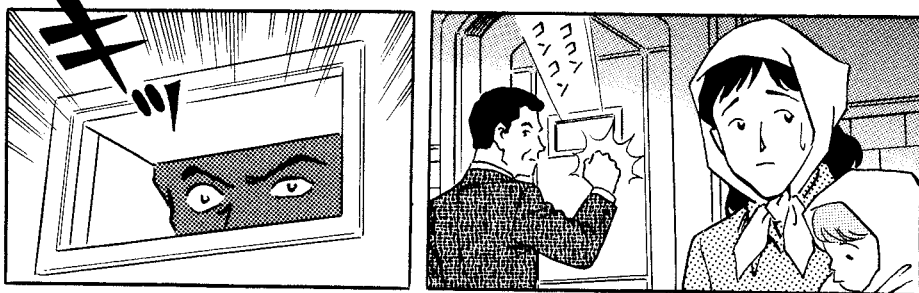
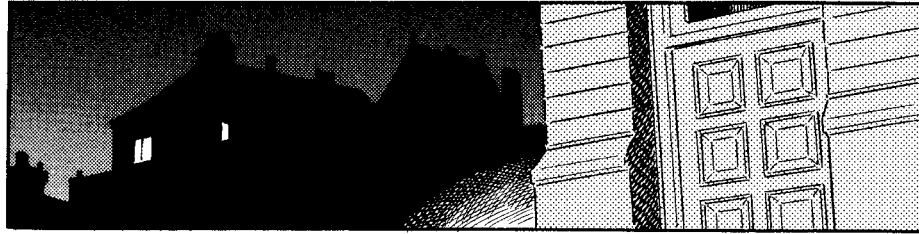
まったく……
あいつはユダヤ人に
見えないな



※ユダヤ語。イディッシュ語はユダヤの意味。

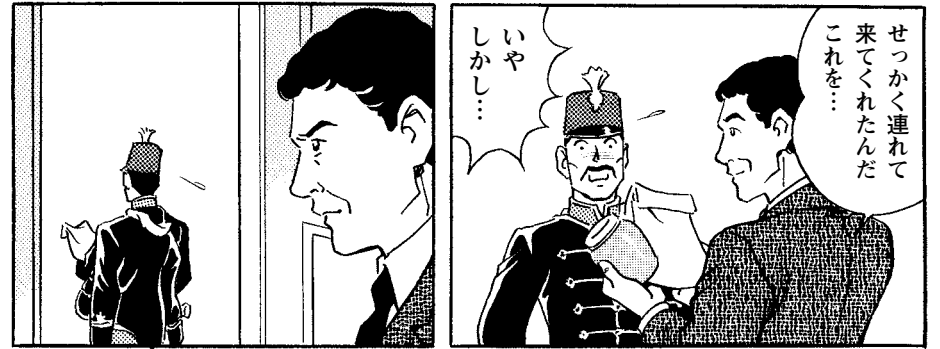






そして弁護士である
ジョージの父ソロスは
多数の人を助けたり
相談に乗って
いたのである

彼らユダヤ人たちは
自衛のため
地下組織をつくり
多くの難民を
かくまっていた



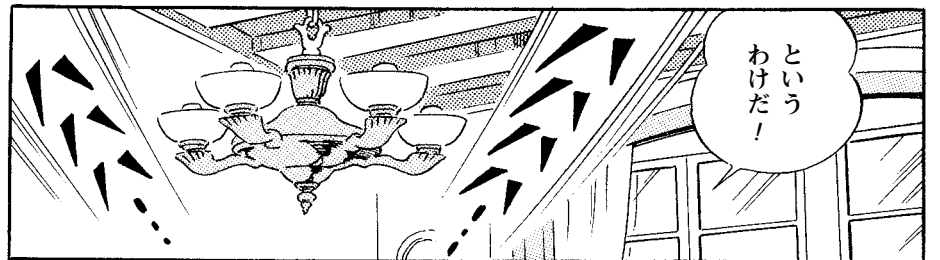
せっかく連れて
来てくれたんだ
これを…
いや
しかし…



あいつに全部
巻き上げられる
ところだったぜ
やれやれ
助かったよ
ソロスのだんな



警官も人の子だ
今の食糧事情じゃ
無理もない
それに
ヤミ屋のあんたが
捕まると
こっちも困る
このごろでは
配給券があっても
なかなか品物が
手に入らなく
なってね
私たちの方こそ
いつも助かって
いるんですよ



という
わけだ!